



茨城学園だより

〒310-0111
茨城県那珂市後台
1484-1

TEL 029-298-1555
FAX 029-295-7087

「サマーコンサート2023」

三田寺 佳代子

七月十四日（金）、セミの合唱の応援を受けながら、サマーコンサートが開催されました。体育館いっぱいのお客様の前で、舞台上で堂々と演奏する生徒の姿は、輝き、ひとまわり大きく見えました。

二ヶ月という短い練習の中、「お母さんの好きな曲だから」「お父さんに聴かせたいんだ」と一人一人が思いを込め、選曲し練習をしました。半分の生徒は初めてのコンサートでしたが、努力の結果、自分の気持ちを表現した演奏を聴いていただくことができました。

学園では、年に四回音楽の発表の場があります。サマーコンサートは、その一回目になります。これから、体育祭・関東少年文化祭・ファイナルコンサートと合奏も経験していきます。ソロ演奏では、練習の過程の大切さと、舞台上での自分との戦いを。そして、合奏では「皆と合わせるには何が大切か」「自分のパートが無ければ曲は成り立たない」と協力や自分が必要な存在であることを学んでもらいたいと思っています。そして、それが生活やこれからの人

生に少しでも役立ってもらえるように、分教室や寮と学園全体で盛り上げてくれています。今回の演奏は全員、百点満点でした。一人一人の個性ある音色・前向きに頑張る姿勢を見ていて今後がとても楽しみになりました。

これから、技術・精神面と、どんどん成長していきます。どうかこれからもその成長を見守って下さい。そして、舞台上で戦い、勝った生徒たちを思いきり褒めてあげてください。舞台袖に戻る、あのはにかんだ笑顔が続くよう、「音楽が楽しい」「演奏していると落ち着く」そんな言葉を沢山聞きたいと思います。これからも応援よろしくお願いたします。お暑い中、ありがとうございました。次回も、楽しみにしてして下さい。



野球部

今年度は関東少年野球大会への参加を目標に四月下旬から野球部活動が始まりました。活動対象を中学生男子とし、入部を希望した十名でのスタートとなりました。十名全員が野球経験がなく、運動が苦手という児童が多かったため、練習は野球の基礎知識や基礎的な技術の習得を中心に、分教室の先生方や各寮の先生方の協力を得ながら活動を行ってきました。児童には寮生活、学校生活があつての野球部活動であることを常に意識してきましたが、安定した生活が送れなかったり、生活の中で怪我をしたりして、活動中に四人の退部者が出てしまうことになってしまいました。六名では大会に正式に参加できなりましたが、残った六名は、これまでの練習等を振り返り、全員が最後までやり遂げたいと大会参加への強い気持ちを示し、大会にはオープン出場での参加を決めました。

大会当日は、結果としては負けてしまいましたが、全員が自分の出来るプレーに最後まで集中し、これまでの練習の成果以上のものを発揮し、五回まで戦い抜くことができ、とても良い試合となりました。最後までやり切った児童たちの表情は晴れ晴れしており、それぞれに成長がみられ、とても良い部活動となりました。

最後になりますが、様々な協力をしてくださった皆様そして最後まで頑張りぬき、驚きと感動をくれた児童たちに感謝しております。本当にありがとうございました。

野球部監督 入江 章郎

6月15日 関東少年野球大会



関東少年野球大会

大会当日、大会会場に着くと、これまで大会に出るといふ経験もない児童ばかりで、球場の大きさや、他施設の児童の人数が多いこと等にも圧倒されて、萎縮してしまっていました。しかし、練習が始まるとこれまでの練習以上に声を出し、それぞれが強い気持ちを持って試合に臨んでいることが伝わってきました。

試合が始まってからも、それぞれが声を出し、自分たち出来る事を一生懸命やろうという姿が見られ、練習以上のプレーも見られました。試合の結果としては、十五対一の五回コールドで負けてしまいましたが、対戦相手の向陽学園が、人数が少ないからと手を抜くことなく、最後まで全力でプレーしていただいたことで、とても良い試合となり児童たちにとってとても良い経験になったと思います。

六人という少ない人数で大会に臨み、劣勢の中でも最後まで自分の持てる力を最大限に引き出そうと一生懸命プレーした児童たちであれば、今後も困難なことがあつたり、くじけそうになったりした時でもきつとあきらめずに頑張ることが出来ると思います。また、途中で退部することになってしまった児童たちについても、今回の事をバネにこれからの活動を頑張ってくれることを期待します。

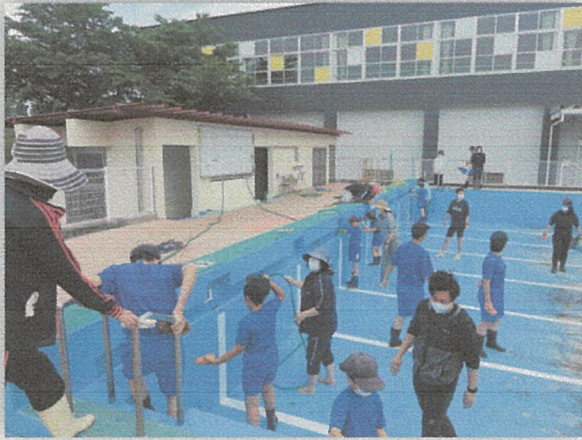


プール清掃

令和五年五月二十三日、快晴の中、茨城学園のプール清掃を行いました。児童たち、分教室職員、各寮の職員が総出で取り組みました。

プールの底を一生懸命にデッキブラシで擦ったり、濁った水をポンプやバケツでくみ出したりと、大変な作業となりました。皆が今年の水泳活動に思いを馳せながら、よく頑張っており組みました。そのおかげで、清掃後のプールはとてきれいなになりました。この清掃を通して、プールに入って頑張りたい、泳ぎたいと思う生徒の気持ちが表示れたプールになったのだと強く感じました。

水泳が得意か苦手か、それぞれの感じ方によって、水泳に対する思いは異なると思いますが、それぞれ努力をして泳ぎが上達できるよう頑張っておきたいです。夏の暑さに負けず、自分たちできれいにした茨城学園のプールを使用して、思う存分に泳いで水泳を通して成長してほしいと思います。



プール開き

令和五年六月十三日、プール開きを行いました。皆が真剣な表情で、使用にあたっての注意事項の説明を聞き、これからの水泳に対する意識を高めていました。その翌日からさっそく水泳の授業が始まり、児童たちは元気に水泳の練習に取り組んでいます。個々の水泳のレベルは様々ですが、暑さに負けず、どんどん上達する喜びや、泳ぎ切った時の達成感を茨城学園のプールでたくさん感じて欲しいと思います。

水泳部活動

令和五年七月六日、今年度の水泳部の活動がスタートしました。昨年までの新型コロナウイルスの影響による活動制限もなくなり、今年度は思いっきり練習に打ち込めるようになりました。夏の暑さにも負けずひたすら泳いで、泳いでの毎日。八月二十九日に開催される関東少年水泳大会という大舞台での表彰台を目指して、日々ハードな練習に励んでいます。

この夏の水泳活動を通して、泳力の向上だけでなく心身ともに成長した姿を見せてくれることでしょうか。そして関東少年水泳大会での華々しい活躍を期待したいと思います。

約一ヶ月半という短い期間ではありますが、安全面や健康面に留意しながら取り組んで参ります。応援よろしくお願ひします。

☆生徒のコメント

・ 四泳法を全部泳げるようになりたい。水泳部を通じて辛いことから逃げずに取り組めるようになりたい。(S・S)

・ 精神的にも肉体的にも自分自身を鍛えたい。泳ぎの技術を向上させるとともに、精神的な部分を高めたい。(H・M)

・ 水泳の難しさ、泳げるコツと自分の努力、やる気がどれほど大切かを学び、関東少年水泳大会で自分なりの最高の泳ぎをしたい。(O・I)

遠足

指導一課 西野 尚之

「見聞を広げ、豊かな心を育てる」これは、遠足を実施する上で示された、三点のねらいのうちの一つです。

七月 四日(火)に実施された遠足は、児童生徒と引率者を合わせ十七人で無事に実施することができました。本当にありがとうございました。

午前中はミュージアムパーク茨城県自然博物館を見学しました。動く恐竜、生態系の流れ、絶滅した動物の剥製をみることができました。植物・動物の進化を紹介され、地層や生き物の構造がわかりやすく展示されていました。

午後はつくばエキスポセンターを見学しました。実際に使われたE5 ロケットが外に展示され、電気エネルギーを実際に自転車で漕ぐ体験、プログラミングのゲームやプラネタリウムが体験できたので、楽しめたのではないのでしょうか。

遠足後に児童生徒が書いた作文を、ここで紹介させていただきます。

「キツネの毛がすごく気持ちよかったです。」「社会や理科で学んだことが活かされた。一人だけで発電するのは大変だと思った。」「から、いろいろな経験ができた喜びを感じ取ることができます。」

日頃、あまり多くの人がいる施設を訪れることが慣れていないこともあり、結構疲れたのではないのでしょうか。どちらの施設ともに学校で習った内容が展示されており、児童生徒達の学習への一助になりました。



六年生の修学旅行

指導一課 曾我 知小里

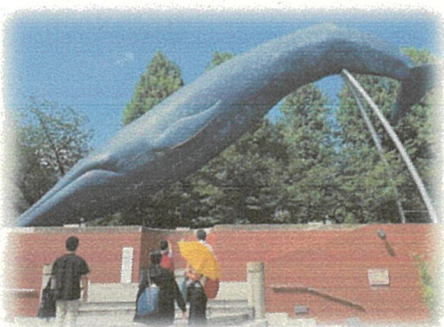
七月四日(火)に行われた小学六年生の修学旅行は、東京方面に行きました。天気にも恵まれ、夏を感じながらの旅行となりました。

今回の修学旅行は電車を乗り継いでの移動でした。東京の駅構内では外国人観光客がたくさんおり、児童にとっては少し緊張しながらの移動になったと思います。

見学先はまず初めに東京スカイツリーに行きました。展望台では、東京の街を一望することができました。床が透明なガラスとなっている体験場所では、その高さに驚いたり、怖がったりと児童の様々な表情が見られました。六百三十四メートルという高さの建物を目の当たりにでき、良い経験になったと思います。

次に国立科学博物館を見学しました。動物や恐竜など、たくさん展示物の中からそれぞれ気になったものを興味深く調べていました。普段の生活ではなかなか目にするのではない展示物を見て児童の興味や関心も広がったと思います。

最後に、児童一名という少ない人数ではありませんでしたが、無事に修学旅行を終えられてよかったです。この修学旅行を通して学んだことや経験したことを、今後の生活に生かしてほしいと思います。



中学三年生の修学旅行

指導一課 鈴木 弘昭

今年の修学旅行は、数年ぶりとなりましたが京都・奈良を七月三日～五日の二泊三日で行ってきました。

三日とも猛暑で大変なところありましたが大きな天気
の崩れもない旅行となりました。三日間体調を崩す児童
もいなくそれぞれで歴史的建造物などを見学すること
ができました。現地では観光バス利用となりました。

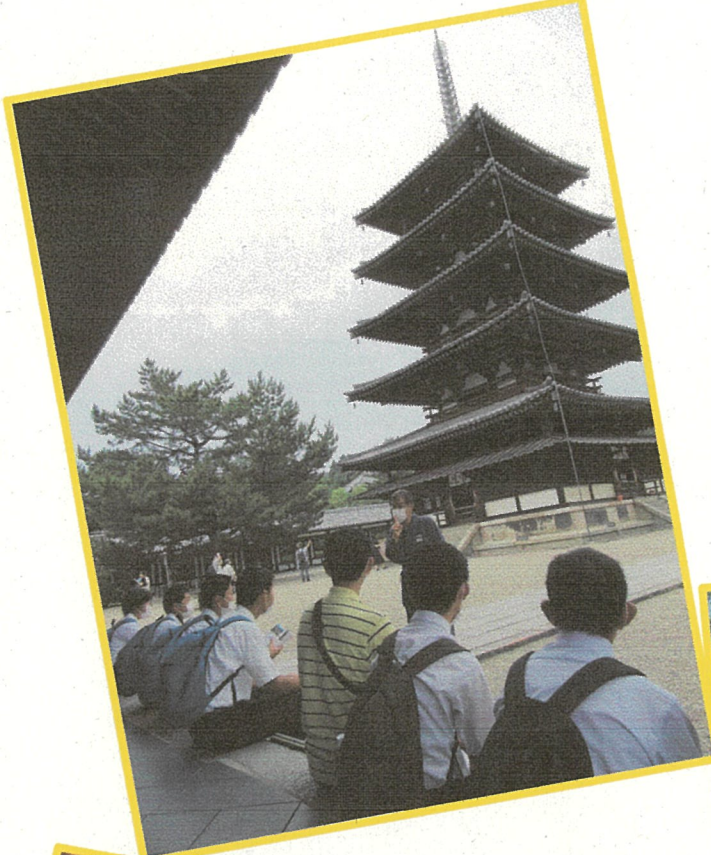
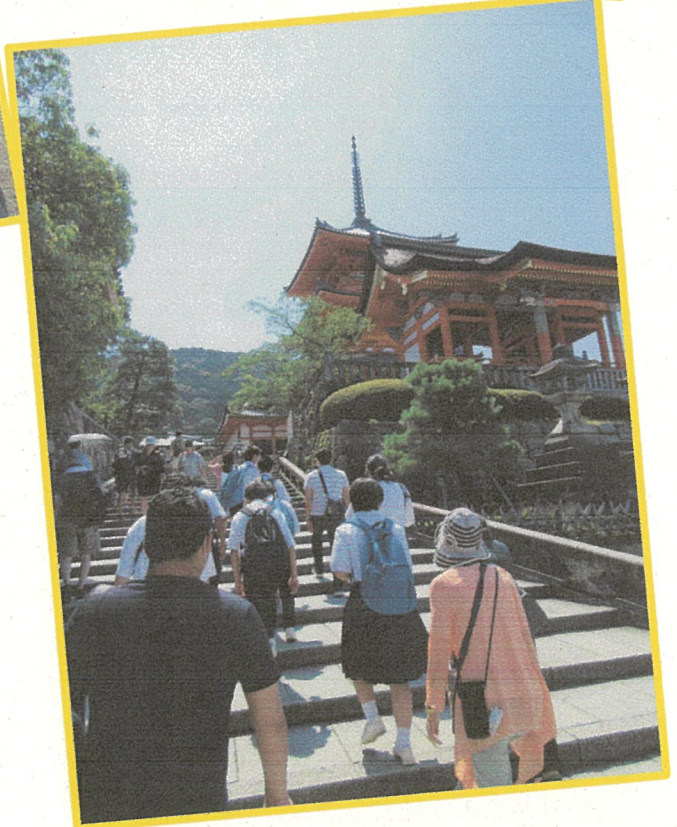
一日目は、電車・新幹線移動。法隆寺・東大寺を見学
し、法隆寺では善意で建造物などの説明をうけること
ができました。

二日目は、三十三権堂見学、清水寺、東映太秦映画村、
妙心寺(座禅体験)、金閣寺見学と京都を満喫した日とな
りました。

三日目は、北野天満宮にて合格祈願を行い、今年度皆
の進む道に合格できるよう祈禱をしました。また、山本
教諭の計らいで絵馬を購入。絵馬に学園中三全員の名前
を書いて合格できるように祈り願いを込めて記入。最後
に絵馬を掛けてきました。祈禱後には勉強する意味や働
く意味についてお話をいただきました。その後は京都駅
に向かい電車、新幹線にて学園までの移動となりました。
冒頭にものべましたが、猛暑の中での修学旅行となり
ましたが、各々目的をもって行動ができたと思います。

最後に京都・奈良と観光名所を大きな変更もなく最後
まで見学できたことがよかったです。

京都、奈良には海外から来たと思われる人達も沢山の
ので改めて貴重なものを見学、経験できたことを実感
しています。それぞれの児童達が今回の修学旅行が今後
の人生の中で活かせる経験値となっていればいいと感じ
ています。





水泳部活動



夏休み、水泳部活動が本格的に始動。
水泳が苦手な児童もぐんぐん成長
しています！

二学期の行事予定

九月一日

二学期始業式

九月十日

体育祭

十月七日 ～ 九日

秋季帰省

十一月十八日

ファイナルコンサート

十二月二十二日

関東少年文化祭

十二月七日

関東少年卓球大会

十二月二十二日

二学期終業式

十二月二十九日 ～ 令和六年一月三日 冬季帰省

コロナウイルス感染症の感染拡大の状況等により
行事内容は中止や日時の変更する可能性があります。

